

東京大学ニューロインテリジェンス国際研究機構(IRCIN)は文科省世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)による世界的な研究拠点として、平成29年10月に設立されました

(http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/topics/topics_z0702_00004.html)。本拠点では、生命科学、医学、言語学、数理科学、情報科学が融合した新たな学問分野“Neurointelligence”を創成し、ヒトの知性の本質理解、神経回路の障害に起因する精神疾患の克服、脳の作動原理に基づく新たなAIの開発を通じて、より良い未来社会の創造に貢献します。

私ども(榎本副機構長ラボ)は、マウスとショウジョウバエを個体モデルとして、脳神経回路の形成・再生機構と、特定行動を規定する神経基盤の研究を行っています。この度は、以下のいずれかの業務をご担当頂けるテクニカルスタッフのかたを若干名公募致します。

1. マウス実験補助：マウスの管理・維持。組織学実験(組織切片作製、染色と画像データ取得など)
2. 分子遺伝学実験補助(ベクター作製)：分子生物学実験(ベクター作製、PCRなど)
3. ショウジョウバエ実験補助：ショウジョウバエの管理・維持、遺伝学実験(変異体の作成やスクリーニング)

研究室の詳しい研究内容については、ホームページ

(<http://www.bs.s.u-tokyo.ac.jp/~brain/>)をご参照下さい。

<参考文献>

1. Koizumi et al. Dev Neurobiol 77: 493-510 (2017)
2. Yoshino et al. Curr Biol 27: 2499-2504 (2017)
3. Yasunaga et al. Gene Dev 29: 1763-1775 (2015)
4. Kanamori et al. Nature Comm 6: 6515 (2015)
5. Kanamori et al. Science 340: 1475-1478 (2013)
6. Morikawa et al. PNAS 108: 19389-19394 (2011)
7. Yasunaga et al. Dev Cell 18: 621-632 (2010)
8. Koike-Kumagai et al. EMBO J 28: 3879-3892 (2009)

[勤務条件]

週3～5日（20～30時間程度）を予定しています。勤務時間等については相談に応じます。

経験者を歓迎致します。理系の大学院、大学、短大、専門学校卒。経験者を歓迎致しますが、未経験のかたも丁寧に指導致します。

[勤務地住所等]

東京都文京区本郷7-3-1（本郷三丁目駅から徒歩5分）

[着任時期]

2018年4月1日以降の早い時期

応相談